

科目名	歴史学 B History B	科目コード	*0466
-----	-----------------	-------	-------

学科名・学年	全学科・5年(プログラム2年)
担当教員	田中 聡(一般教育科)
単位数・区分	履修単位科目・1単位・選択
開講時期・時間数	後期, 30時間【内訳: 講義30】
教科書	なし
補助教材	プリント
参考書	鳥海靖著『日本の近代=国民国家の形成・発展と挫折=』(放送大学教育振興会), 池上彰『そうだったのか! 日本現代史』(集英社), ジェームズ・M・バーダマン著・樋口兼一郎監訳『日本現代史』(IBCパブリッシング)

【A. 科目の概要と関連性】

昭和戦後から平成にいたる日本の歩みを概観し, 21世紀を生きる日本人としての素養を培うことを目的とする。講義に衝撃映像をまじえて基本事項を解説する。

関連する科目: 歴史(1・2年次履修), 歴史学(前年度履修), 歴史学 A(前期履修)

【B. 到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(A)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と, 成績評価上の重み付け, 各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す。

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
昭和戦後から平成にいたる日本の歩みを理解する	80%	(a1)
授業で解説された事項について, 意見や感想を持ち, それを表明することができる。	20%	(a1)

【C. 履修上の注意】

1・2年次に使用した世界史B・日本史Bの教科書などで, 事前に基本事項を整理しておくことが望ましい。

【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

定期試験(70%)【内訳: 期末70%】

その他の試験(0%)

レポート(0%)

その他(30%)【コメントカードの提出】

【E . 授業計画・内容】

後期

週	内容	備考
1	ガイダンス - 私の見た「大日本帝国」	
2	日本の敗戦	
3	「私たちは忘れない」	ビデオ
4	占領下の日本	
5	占領下の日本	
6	「東京裁判」	ビデオ
7	独立の回復	
8	日本の自立と経済成長	
9	日本の自立と経済成長	
10	「60年目の対話 - フィリピン裁かれた対日協力者たち - 」	ビデオ
11	日本の自立と経済成長	
12	現代の世界と日本	
13	現代の世界と日本	
14	「沈黙の歴史をやぶって - 女性国際戦犯法廷の記録 - 」	ビデオ
-	後期末試験	試験時間：50分
15	田中家で見える日本近現代史	